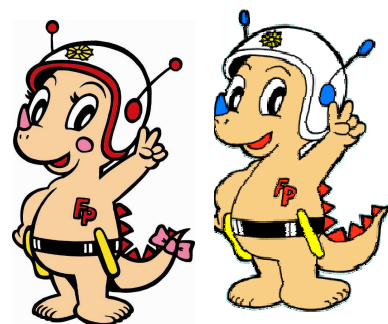


福井県公安委員会 開催概要

平成29年3月17日開催「定例公安委員会」



会議状況

1 個別決裁

(1) 公文書公開決定等報告書

警察本部長に対する情報公開請求2件（本年2月6日及び同月13日付け）について公開決定等の報告を受けた。

(2) 平成29年2月中の「警察あて苦情」

本年2月中に警察に寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告を受けた。

(3) 審査請求取下げ書の受理

公安委員会に対する審査請求の取下げ書の受理について説明を受け、これを決裁した。

(4) 少年指導委員の委嘱

少年指導委員の委嘱について説明を受け、これを決裁した。

(5) 警備業関係行政処分（2件）

警備業法違反に係る行政処分について説明を受け、これを決裁した。

(6) 法律の規定による医師の指定

警備業法並びに風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づく公安委員会が指定する医師について説明を受け、これを決裁した。

(7) 平成29年第3次交通規制（平成29年3月17日告示）

平成29年第3次交通規制の実施予定（県内17か所）について説明を受け、これを決裁した。

(8) 確認書の廃止

路線を定める自動車運送事業免許申請の調査時における公安委員会への意見聴取等に関する覚書に基づく確認書の廃止について説明を受け、これを決裁した。

(9) 審査基準等の改定

改正道路交通法の施行に伴う審査基準等の改正について説明を受け、これを決裁した。

(10) 第195～197次特別派遣部隊等の援助要求

原発警備に係る第195～197次県外特別派遣部隊の援助要求について説明を受け、これを決裁した。

(11) 集団行動に関する許可事務専決状況報告

本年2月中の集団行動に関する許可事務専決状況の報告を受けた。

2 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 認知症行方不明者の発見に向けた効率的な取組

県警察から、認知症行方不明者の発見に向けた効率的な取組状況について報告があった。

委員から「以前出席した警察署協議会において、警察署と自治体で立ち上げた見守りネットワークが行方不明者の早期発見に成果を上げているとの報告を受けた。各市町の見守りネットワークと県警察が構築しているシステムの有機的な連携により、行方不明者の早期発見に努めていただきたい。」との発言があった。

委員から「高齢化社会を迎え、認知症による行方不明者は、今後増加することが予想される。情報の取扱いには十分に配慮していただくとともに、行方不明者が事件・事故に遭わないための対策を推進していただきたい。」との発言があった。

(2) 春の交通安全県民運動の実施

県警察長から、本年4月6日から同月15日までの10日間の日程で実施される春の交通安全県民運動期間中の重点、主な推進事項等について報告があった。

委員から「本運動の期間は、子供の新学期における通学時期に合わせているものと思うが、依然として高齢者の交通死亡事故が多発している。交通指導取締りの強化や関係機関と連携した広報啓発活動等により、交通事故の抑止を図っていただきたい。」との発言があった。

3 運転免許の処分関係

本日（3月17日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等15件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。